

三年生で
習う漢字

200
字

読み
力だめし
①

名前

漢字の読み方には「音」と「訓」があります。
— 線部の漢字の読みをひらがなで書きましよう。

漢字の音と訓

1回目

月
日

2回目

月
日

10 9 8 7 6 5 4 3 2 1
岸 炭 息 旅 豆 事 主 問 物 根

(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)
川岸	海岸	炭火	石炭	鼻息	安息	旅人	旅館	黒豆	大豆	物事	事実	もち主	主語	問屋	学問	物音	書物	屋根	根気

(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)	(訓)	(音)
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

山 おり

かわぎし	かがん	すみび	せきたん	はないき	あんそく	たびびと	りよかん	くろまめ	だいず	ものごと	じじつ	(もち)ぬし	しゅご	とんや	かくもん	ものおと	しよもつ	やね	こんき
------	-----	-----	------	------	------	------	------	------	-----	------	-----	--------	-----	-----	------	------	------	----	-----

【1〜10まで、全問できるまじりになった日】

月
日

— 線部の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

動物のことわざ

1回目

月 日

2回目

月 日

1 さるも木から落おちちる

ある方面のたつ人も、ときにはしっばいするものがあつた。

2 はとに豆鉄まめてつぼう

とせなのことおぼやかし、きかたつた。

3 ねこを追おうより

皿を引け

その場をのがれるより、根本を正すことが大事だ。

4 たぬきが人ひとに

化まじかされる

相手をおまへ見てゆだねると相手にまへくたまはれる。

5 さるの水練みづね

魚の木登いさぎのぼり

見当ちがいのこと。

数字がていへんじ

6 一度あることは

二度ある

一度起きたことは、また同じようなことが起るのを注意する。

いじ。

7 七転しちてんび八起はちたき

一回一回のこと、よくよくがた。

8 口も八丁 手も八丁

話をすむことも何かを行うことも、とても上手だった。

9 二階から目薬めぐすり

脚のつらさをかきかきこす。

10 九死くしに一生いっせいをえる

かたじけなく命が助かる。

山 お り

【1〜10まで、全問でまめつになった日】

月 日

— 線部の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

食べ物などがでてくることわざ

1 回目

月 日

2 回目

月 日

1 火に油を注ぐ

① 火油が注がれると、火がますます大きくなる。

② 火油が注がれると、火がますます大きくなる。

2 味をしめる

一度味わったおまけをまた味わうのは、もう一度味わうのを期待する。

3 うなぎ登り

気温やひょうかがどんどん上がったたり、物事の回数が急にふえたりする。

4 根も葉もない

何も理由がないこと。

5 にえ湯を飲まされる

しんじていた人につら切られ、ひどい目にあわされること。

体の一部分が出てくることわざ

6 両手に花

すばらしいものを二つ同時に手に入れること。

7 あげ足を取る

① 相手の言い聞かぬ言や言葉の裏をひき出す。

② 相手のこころをひき出す。

8 目と鼻の先

きまりが近くも近いこと。

9 血は水よりもこい

家族や親族は他人よりもつながりが強く、いざという時にたよりになる。

10 歯にきぬ着せぬ

えんりよしないと思ったり、きぬを着せぬ。

【1～10まで、全問でまるをつけなさい】

月 日

——線部には、三年生で新しい読み方を習う漢字がふくまれています。——線部の漢字の読みをひらがなで書きまじょう

読み方が新しい漢字

名前

1回目

月

日

2回目

月

日

1 雨具を用意する。

2 フルートの音色を楽しむ。

3 人形で遊ぶ。

4 深い魚を見る。

5 地下の売り場に行く。

6 エジソンの一生を調べる。

7 外国に旅行する。

8 美しい田園の写真をとる。

9 近所に出かける。

10 一日中ねている。

11 通路を歩く。

12 読点を打つ。

13 これは一せき二鳥だ。

14 三つの内からえらぶ。

15 早朝に走る。

16 晴天にめぐまれる。

17 工場の見学に行く。

18 こん虫を集める。

19 本の目次で調べる。

20 先頭を歩く。

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

山 お り

せんとう	もくじ	ちゅう	けんかく	せいてん	う そうちよ	うち	にちよう	とうてん	つうろ	じゅう	きんじよ	でんえん	がいこく	いっしょう	ちか	いぎよ しん(か)	う にんぎよ	ねいろ	あまぐ
------	-----	-----	------	------	-----------	----	------	------	-----	-----	------	------	------	-------	----	--------------	-----------	-----	-----

【1〜20まで、全問でできるようになった日】

月 日